



桜が幻想的な光で輝きを増す

ライトアップイベント『有馬の光庭』を開催

日本三名泉 有馬温泉「太閤の湯」にて 3月27日（金）～4月19日（日）

株式会社有馬ビューホテル（神戸市北区有馬町池の尻 292 番 2 号 代表取締役社長：松村 一平）の経営する「有馬温泉 太閤の湯」では3月27日（金）から4月19日（日）、カラーキネティクス・ジャパン株式会社（東京都中央区銀座1丁目2番4号 代表取締役社長：外川 真吾）協力のもと、期間限定でフルカラーLED照明など最新の照明機器を使用し、「太閤の湯」正面に位置する「官兵衛古道」の桜や、隣接のホテル「有馬きらり」から「太閤の湯」へ向かう「湯の山坂」においてライトアップイベントを行います。

時間の流れとともに移ろう光が「太閤の湯」周辺の景観と調和し、昼間とは異なる魅力的な夜の空間を創出。「太閤の湯」全体が幻想的な夜景へと変わり、日本三名泉の有馬温泉を訪れる人々に特別な体験を提供します。

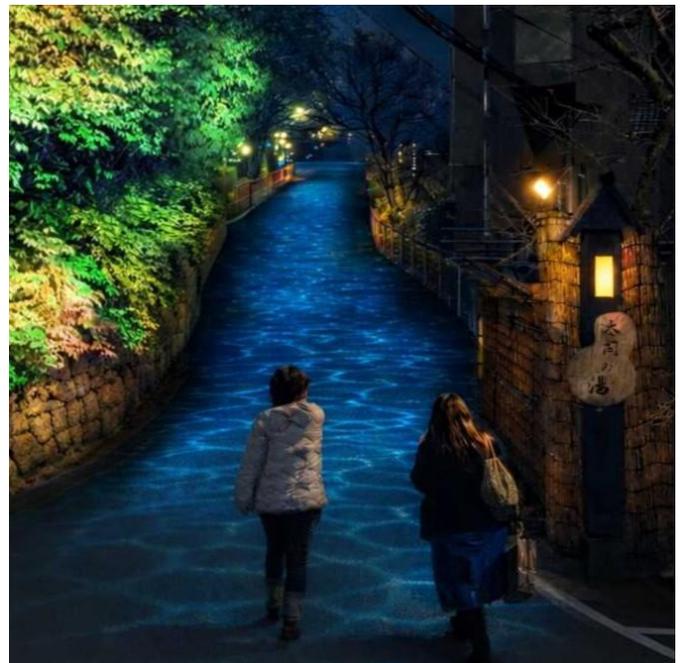
ライトアップ実施期間中は「太閤の湯」ご利用のお客様を対象に、次回以降使える「特別優待券」をもれなく進呈いたします。

■「太閤の湯」ライトアップイベント『有馬の光庭』概要

- ・ 期 間 2026年3月27日（金）～4月19日（日）18:00～22:00
※4月6日（月）・7日（火）は「太閤の湯」休館日のためライトアップイベントも休止
- ・ 内 容 フルカラーLED照明を使ったデジタルカラーライティングによる、桜を中心とした「太閤の湯」と周辺エリアのライトアップ ※「太閤の湯」をご利用されない方もご覧いただけます



「湯上りの借景」官兵衛古道周辺イメージ



「煌めく太閤の坂」湯の山坂イメージ



「太閤の湯」正面イメージ

※画像は全てイメージです。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社有馬ビューホテル 営業企画 松井・吉川
TEL:078-904-3117(直通) FAX:078-904-0993 E-mail:kikaku@arima-view.com

<参考資料>

□ カラーキネティクス・ジャパン株式会社について

2001年4月に東京で設立され「LED デジタルライティング」を得意とし、日本各地の建築やインテリア、テレビ、コンサート、アート作品などに製品と技術を提供しています。カラーキネティクス（アメリカ）の製品を日本全国に提供することを事業の中心としつつ、照明演出に関わるデザインのサポートや、映像、音響、噴水といった他の演出装置との連携など、幅広い活動を展開しています。

昨年開催された「大阪・関西万博」では、氷のような半透明の立方体が積み重なった「コロンビアパビリオン」の外装や、「大阪ヘルスケアパビリオン」の水盤に照明が採用され、夜の風景を彩りました。

また、日本が目覚ましい発展を遂げた高度経済成長期の1970年に開催され、大いに賑わった日本万国博覧会（大阪万博）のシンボル〈太陽の塔〉では、2016年に耐震改修などの再生事業にあわせ、照明のLED化を担当。省エネを実現するとともに多様な色でのライトアップが可能となり、地域イベントなどに光の色をご活用いただいています。

撮影（右2点）：Nacasa & Partners

□ 有馬温泉 「太閤の湯」について

有馬温泉に位置する日帰り温浴施設「太閤の湯」は、日本三名泉の一つに数えられる有馬の名湯を、気軽に体験できる温泉テーマパークです。館内では、有馬を象徴する「金泉（含鉄強塩泉）」と「銀泉（ラジウム泉）」の二大名湯をはじめ、露天風呂や岩盤浴、サウナ、蒸し風呂など多彩な入浴施設を備え、幅広い世代のお客様にご利用いただいています。有馬温泉は古くは療養地として栄え、戦国時代には豊臣秀吉がたびたび訪れたことで広くその名が知られるようになりました。「太閤の湯」は、秀吉（太閤）ゆかりの歴史と文化を継承し、伝統的な湯治の魅力と現代的な快適性を融合させた施設として誕生しました。

また近年では、日帰り温泉を対象とした各種ランキングにおいても高い評価を獲得しています。「ニフティ温泉 年間ランキング2025」では2年連続で西日本第1位を受賞。さらに「じゃらん遊び・体験ランキング2024」関西エリア「風呂・スパ・サロン部門」において第1位を獲得するなど、多くのお客様からご支持をいただいています。今後も「太閤の湯」は、有馬の歴史と魅力を体感できる温浴施設として、さらなる価値向上に努めてまいります。



大阪・関西万博 コロンビアパビリオン



〈太陽の塔〉照明リニューアル



有馬温泉「太閤の湯」



「太閤の岩風呂」